

藤岡市



議会だより

発行日 平成 14 年 5 月 1 日 発行 藤岡市議会 編集 藤岡市議会だより編集委員会 印刷 株式会社エスエイ印刷
藤岡市ホームページ <http://www.city.fujioka.gunma.jp/>

第18号



3月31日竹沼桜まつりが行われました

3月定例会の あらまし

定例会は、2月28日から3月14日までの15日間の会期で開催されました。

3月議会において平成14年度藤岡市一般会計予算など37議案、議員提出議案1件が提出されました。

28日〃本会議 会期の決定、議案35件を上程、うち20議案を即決、議員提出議案1件を即決

1日〃総務常任委員会・経済建設常任委員会

4日〃教務厚生常任委員会。

6日〃予算特別委員会。

7日〃予算特別委員会。

11日〃本会議 一般質問

12日〃本会議 一般質問

14日〃本会議、委員会付託議案14件を可決、市長提出追加議案3件を即決。

一 般 質 問

藤岡総合病院の

運用等について

金子 勝治

問 公立藤岡総合病院及び附属外来センターは、どの様に整備され、どのような医療サービスが行われるか、伺いたい。

答 外来センターは診察室ととにドアで区切られ、プライバシーに配慮した診療体制となり、健康管理センターや日帰り手術センター、そして地域医療センター等でサービスの向上を図り、情報能率を上げ、待ち時間の短縮をするほか、受診番号は電光掲示板に表示し、患者が安心して早く受診でき、総合窓口も設置され親切係が行き届いた案内に当たり、全科共通の予約診療体制となるが、診療費は

国の基準通りの算定であり、高診療費となることはない。リハビリ庭園が4千平方メートルあり、駐車場は630台収容で無料。消防計画に基づく避難訓練も秋には実施の予定であり、はしご車の架梯位置は、消防署と協議を重ねている。公立藤岡総合病院の救急医療は24時間体制のサービスを行う。

公共事業について

三好 徹明

問 ちらん藤岡はオープンしてから2年が経過しましたが、第3セクター株式会社クロスパークは、平成12年度減価償却前黒字なのか赤字なのか伺いたい。

答 1415万円の赤字になります。3年、4年と経つ中で軌道に乗せてゆきたい。

問 多野藤岡医師会から出て

いる意見書の中で医師会は「別な二つの病院であることを知らされ、納得が出来なく不信感を募らせている。また旧病棟の病床削減は、住民のための、よりよい病院を目指すとした初期の目的に反している。地域医療を守る上からも理事会は反対します。」と不信感をあらわにしております。このような病診連携の現状でいつたい誰のための病院なのか市長に伺います。

答 医師会と協議して理解が深められるような段階にあり、住民のための病院として期待をされるべきである。

公共工事のコストについて

茂木 光雄

問 市長の決定で出来る最高の経費節減策、つまり公共工事予定価格の事前公表をすぐに行う考えがあるかについて。

答 コスト縮減対策検討委員会を組織し検討を重ねた結果、設計の計画段階でのコスト縮減に対しては、項目別にチェックリストを作り、それを活用し少

しでも超すと縮減に努めてゆく事で4月から実施。予定価格の事前公表、公募型指名競争入札については保留中。藤岡市行財政改革推進本部を立ちあげ議論してゆく事で結論を導く。

問 平成13年1月から平成14年1月までの100事業の本市における公共事業の平均落札率は97.59%で、塚本建設は他社よりも2%高い入札率で、すべての工事を入札しているが、本市における随意契約・公共事業の土木にかかわる随契約の金額の範囲と、藤岡の他の業者よりも圧倒的に高い入札をする業者に随契約で工事を指定する理由について。

答 随意契約には金額に制限はなく、130万円以上の入札工事・委託は50万円以上で入札が一応の原則となっている。

少子化対策について

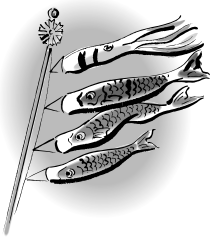
斉藤 千枝子

問 少子化は様々な影響をもたらす。対策の一つとして妊産婦の無料健診券を2枚から3枚に増やせないか伺いたい。

答 当市の出生率は、人口1000人対比で見ると平成8年から全国及び県よりも低い現状である。妊婦健診の受診券は2人目以上の経妊婦からを検討していきたい。

問 「父子手帳」の配布、「父親学級」の拡充について。

答 当市でも核家族化が定着しており、子育てに対する夫及び父親の役割は重要である。「父子手帳」は内容を検討し初めて父親になる方に配布を考えていきたい。「父親学級」は現在「藤岡健やか親子21計画」を策定中で、父親が参加可能な日に両親学級、土日に地域ぐるみのイベント等を計画に盛り込めるよう努めている。



問 出産直後の女性を支援するママヘルパーについて。

答 色々なニーズに対応できるサポート体制を実施に向けて努めていきたい。

藤岡市指定

ごみ袋について

笠原 史嗣

問 藤岡市指定ごみ袋の入札は、前議会で提案した、一般競争入札で行われたのか伺いたい。

答 市内業者3社を含めた5社で指名入札で行われた。

公共工事の入札について

笠原 史嗣

問 平成13年度までにまとめた改革案を平成14年度どう実施するか。どのようなコスト削減計画を立てたのか。平成13年度の入札結果の予定価格に対しての落札価格の%を全体平均で公表して頂きたい。当初予算普通建設事業費40億円の削減目標値の設定を何%にするのか。予定価格の金額の算出基

準は設計価格をもとにしているのか。設計価格のマイナス何%で予定価格を決めるのか伺いたい。

答 設計段階での事前チェックを少しでもコスト削減を考慮調整委員会を設けてチェックして行く。流通段階の合理化や資材調達のための環境整備、有料労働力の確保等である。

平成13年度の入札結果の落札率ですが平成12年度においては97.8%平成13年度は上半期で96.9%であります。普通建設事業費の削減数値目標は平成11年度61億7千万円で地方債が41億1千万円、一般財源が20億2千万円で平成12年度は26億3千万円で地方債が10億4千万円、一般財源が15億9千万円です。平成13年度は予算段階で44億6千万円で地方債が24億3千万円、一般財源が20億2千万円です。この中には用地費なども含まれるし、国などの補助事業については差し引かなければいけないものもあるので何%削減するかは言えない。設計価格に対する予定価格の算出基準

は、予定価格については、ご指摘のとおり、設計価格や予算をもとに算出して主に設計価格にもとづいて算出をしている。又、設計価格は公表してないので何%安くして予定価格を決めているとは申し上げられません。



機構改革と

成果について

青柳 正敏

問 市民課窓口出張所の利用状況を伺いたい。高崎線の北藤岡新駅設置問題に対し組織拡充の考えは有るのか伺いたい。

人件費の削減や税の公平な分配と云う考えの中で、市政への理解協力という観点から共働きの職員の方をある一定の役割に登用しようとする際、夫婦の一方に身を引いて頂きたいという

お願いを今迄はしていたと思うが今後の考えを伺いたい。

政策調整官制度導入による具体的効果を伺いたい。

答 2月までの日野市民サービスセンターの利用件数は491件、美九里市民サービスセンターは685件です。高崎線北藤岡新駅は、県・JR・市で協議して駅設置を進める。男女共同参画型社会の中で共働きの一方をある一定の役割に登用する時でも共働きは認めて行く。各種重要施策の研究と総合調整を図り、行政改革や合併問題、日野の学校の統合問題等を協議している。

土地の評価と

課税価格について

吉田 達哉

問 経済が低迷し、土地の売買価格が下落しているにも関わらず、土地の固定資産税が下がらない。評価と課税が適正に行われているか伺いたい。

答 総務大臣が定めた固定資産評価基準により、売買事例価

格を基にした正常売買価格を基礎とし評価します。また、課税標準額に税率を掛けて課税します。

問 市街化区域と調整区域の雑種地の税額にあまり差がないが、評価について伺いたい。

答 調整区域について、線引き前より宅地並み評価を行った土地は特別減額補正を行っていないが、線引き後宅地並み評価を行った土地は4段階の減額補正を加えて評価します。

問 4段階の減額補正率を見直して、適正な評価をしていただけか伺いたい。

答 様々な状況の変化に応じ見直すことが必要であり、3年に1度の評価替えの際に適正な評価と課税を行ないます。

◎掲載してある一般質問は要約してありますので、詳しくは藤岡市のホームページや図書館・市役所相談室で会議録(5月末発行予定)をご覧下さい。

議案等審議結果(3月定例会)

番 号	件 名	結 果
市長提出議案		
第 1 号	藤岡市行政財産使用料条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 2 号	藤岡市職員の公益法人等への職員派遣等に関する条例の制定について	可決(全員一致)
第 3 号	藤岡市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 4 号	藤岡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 5 号	藤岡市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 6 号	藤岡市児童館設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 7 号	藤岡市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 8 号	藤岡市民プールの設置及び管理に関する条例の制定について	可決(全員一致)
第 9 号	藤岡市簡易水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 10 号	藤岡市にじの家設置に関する条例の制定について	可決(全員一致)
第 11 号	藤岡市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の制定について	可決(全員一致)
第 12 号	藤岡市文化財保護条例の全部改正について	可決(全員一致)
第 13 号	藤岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 14 号	市道路線の廃止について	可決(全員一致)
第 15 号	市道路線の認定について	可決(全員一致)
第 16 号	訴訟の提起について	可決(全員一致)
第 17 号	平成13年度藤岡市一般会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
第 18 号	平成13年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
第 19 号	平成13年度藤岡市老人保健特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
第 20 号	平成13年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
第 21 号	平成13年度藤岡市学校給食センター特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
第 22 号	平成13年度藤岡市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
第 23 号	平成13年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)
第 24 号	平成13年度藤岡市水道事業会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
第 25 号	平成14年度藤岡市一般会計予算	可決(多数)
第 26 号	平成14年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計予算	可決(全員一致)
第 27 号	平成14年度藤岡市老人保健特別会計予算	可決(全員一致)
第 28 号	平成14年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計予算	可決(全員一致)
第 29 号	平成14年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決(全員一致)
第 30 号	平成14年度藤岡市学校給食センター特別会計予算	可決(全員一致)
第 31 号	平成14年度藤岡市下水道事業特別会計予算	可決(全員一致)
第 32 号	平成14年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計予算	可決(全員一致)
第 33 号	平成14年度藤岡市簡易水道事業等特別会計予算	可決(全員一致)
第 34 号	平成14年度藤岡市水道事業会計予算	可決(全員一致)
第 35 号	藤岡市藤岡中央公民館建設基金条例等の一部改正について	可決(全員一致)
第 36 号	藤岡市税条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 37 号	藤岡市小口資金融資促進条例の一部改正について	可決(全員一致)
議員提出議案		
第 1 号	藤岡市議会政務調査費の交付に関する条例の全部改正について	可決(全員一致)
選 任		
	議会運営委員会委員の補欠選任	選 任

編集後記

桜の花だよりも終わりに新緑の季節となりました。
平成14年第1回定例会市議会において、平成14年度一般会計予算をはじめ、9特別会計予算が可決されました。

『議会だより』も第18号となりましたが、これからも紙面の改善・工夫をし、市民の皆様には活動がより一層ご理解いただけるような、読みやすい議会だよりにしていきたいと思っております。今後とも、よろしく願っています。

	委員 青木 寛
	副委員長 松本啓太郎
	委員 冬木 一俊
	委員 反町 清
	委員 片山 喜博
	委員 斉藤千枝子
	委員 青柳 正敏
	委員 中村 菊雄

市議会を傍聴しよう

議会は3・6・9・12月の定例会と随時の臨時会が開かれます。

傍聴希望者は、市民相談室へ申し込んでください。

問い合わせは市議会事務局
(☎②1211内線2361)へ